

登録番号 第 24032 号

## ツインキック®箱粒剤

## ●いもち病に2つの作用性

「メラニン生合成阻害 (MBI-P)」と「病害抵抗性誘導」

特長： 1成分で2つの作用機構を有するトルプロカルブを配合！

## ●育苗箱処理でイネいもち病に高い防除効果と長い残効を示します。

## ●殺虫剤シアントラニプロール配合で、初期害虫からチョウ目害虫やイナゴ類まで防除できます。

ツインキックは三井化学アグロ(株)の登録商標です。

有効成分	シアントラニプロール・・・0.75% トルプロカルブ・・・9.0%	包装	1kg×12 3kg×6 10kg×1 (JA) 20kg×2 (JA)
性状	類白色細粒	有効年限	5年
毒性	普通物*	危険物	-

※普通物：「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

2020年4月22日現在の内容です。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	トルプロカルブを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 イネノオコシ イネズゾウムシ ニカメイト イネノムシ フタホシコバ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌 約5t) 1箱当り 50g	移植 3日前～ 移植当日	1回	育苗箱の上 から均一に 散布する。	1回	2回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田での湛水散布、無人航空機散布、投げ入れは合計1回以内)
	イネコ類 イネノモグリバエ		移植当日				
稲	いもち病 イネノオコシ イネズゾウムシ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用		

については有効成分を含む農薬の総使用回数を示すものです。

## 使用上の注意事項

- 本剤を育苗箱に処理する場合は、次の注意事項を守ること。
  - 本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水してから田植機にかけて移植すること。
  - 葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、散布ムラがないよう均一に散布すること。
- 本剤を移植時に使用する場合は、専用の移植同時施薬機を用い、側条施用すること。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病

害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法-----

本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨-----

この登録に係る使用方法では該当がない。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨-----

通常の使用法ではその該当がない。

貯蔵上の注意事項-----

直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。